

光市エコオフィスパラン平成30年度結果

1 光市エコオフィスパランの概要

地球温暖化防止の実行計画として、市が自ら行う事務・事業のすべて（水道局、病院局、小中学校等も対象。ただし、一部事務組合や第3セクターは対象外とする。）において、省資源、省エネルギー、廃棄物減量に取り組んでいます。

平成27年度に策定した「光市エコオフィスパラン（第3期）」（実施期間：平成28年度～令和2年度）では、平成26年度を基準年度、令和2年度を目標年度とし、5%の温室効果ガスの削減目標の達成に向け、計画的に取り組むこととしています。なお、第3期より指定管理者制度の適用施設も対象としています。

2 全体結果（平成30年度）

エコオフィスパランで掲げる削減目標の結果一覧です。

温室効果ガス総排出量は4.9%の削減となり、平成30年度の目標値3.0%削減を達成することができました。

個別目標を設定している部門別では、可燃ごみ袋排出量、雑紙回収量、水道使用量の全ての項目で平成30年度目標値を達成しました。

対象項目	個別項目	目標値	H28 結果	H29 結果	H30 結果	達成状況 ※2
電気使用量	電気		0.2%	3.2%	▲1.5%	—
燃料使用量	ガソリン	個別目標なし (温室効果ガス総排出量で目標を設定)	▲1.8%	3.1%	▲6.5%	
	灯油		▲17.5%	▲6.0%	▲33.9%	
	軽油		▲7.4%	▲5.2%	▲4.9%	
	A重油		0.1%	▲7.8%	▲22.3%	
LPG・都市ガス使用量	LPG・都市ガス		▲9.4%	▲12.1%	▲18.6%	
水道使用量	水道	最終目標 ▲5.0%	1.6% (▲1.0%)	▲3.4% (▲2.0%)	▲7.1% (▲3.0%)	○
可燃ごみ袋排出量	可燃ごみ袋	最終目標 ▲5.0%	▲17.5% (▲1.0%)	▲16.6% (▲2.0%)	▲19.5% (▲3.0%)	◎
雑紙回収量	雑紙	最終目標 5.0%	15.3% (1.0%)	17.1% (2.0%)	16.2% (3.0%)	◎
温室効果ガス総排出量 ※1		最終目標 ▲5.0%	▲0.5% (▲1.0%)	1.3% (▲2.0%)	▲4.9% (▲3.0%)	○

※1 () は各年度目標値

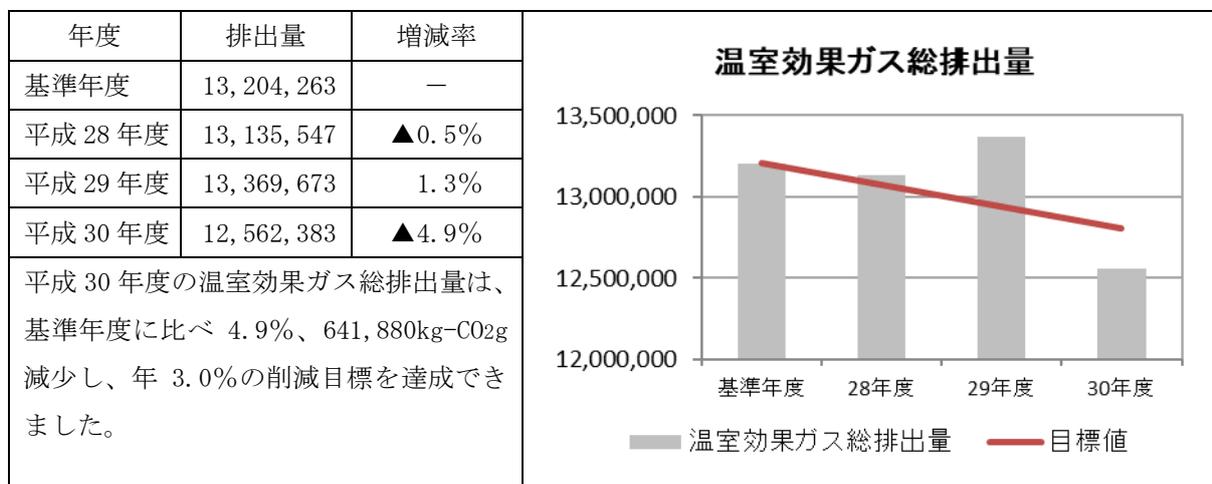
※2 達成状況欄は、H30年度結果について、◎はR2年度（最終）目標値を達成、○はH30年度の目標値を達成、×は未達成を表す

3 個別結果（平成 30 年度）

項目ごとの排出量（または使用量、回収量）と増減率を示しています。

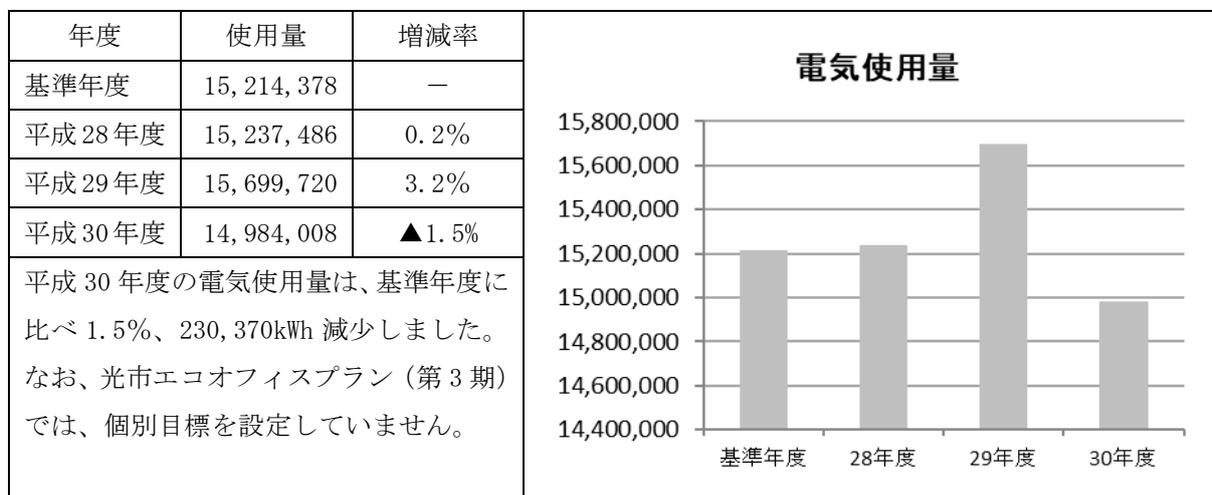
○温室効果ガス総排出量

（単位：kg-CO₂）



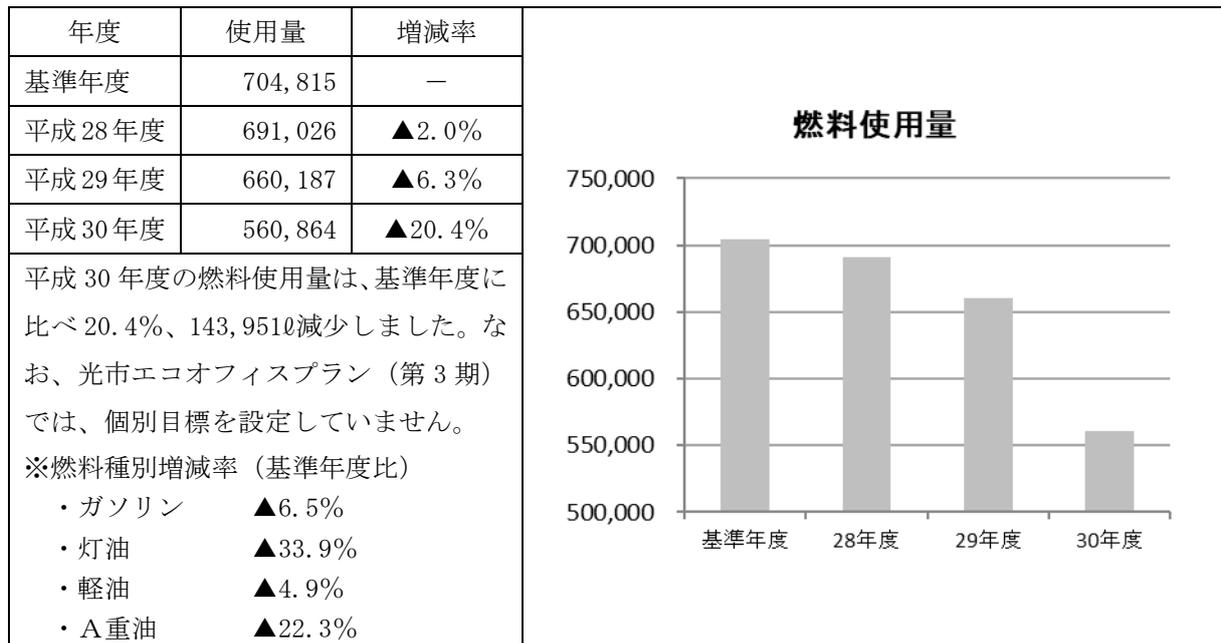
○電気使用量（参考：平成 26 年度 CO₂ 排出量構成比 80%）

（単位：kWh）



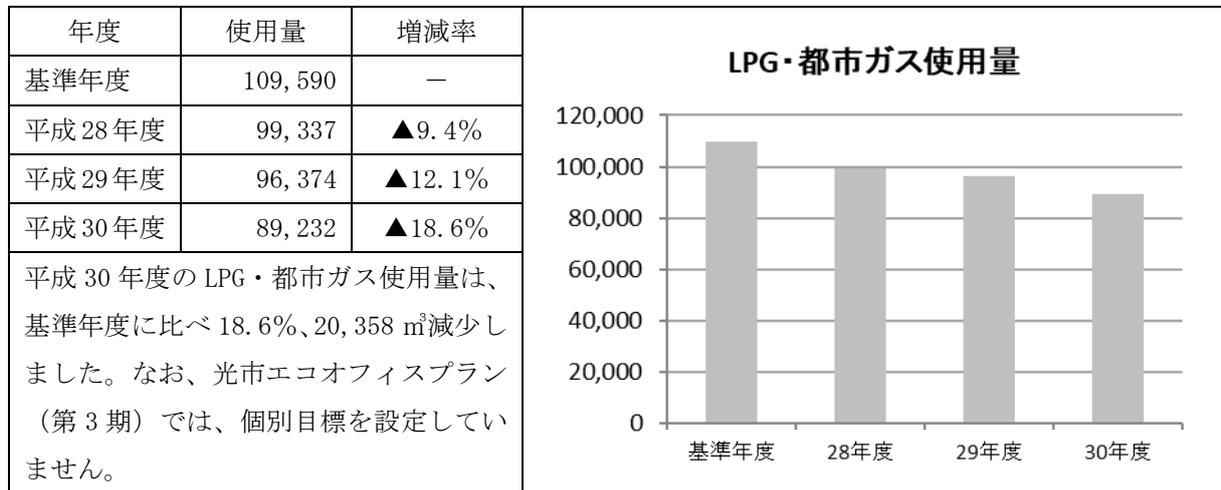
○燃料使用量 (参考：平成 26 年度 CO2 排出量構成比 18%)

(単位：ℓ)



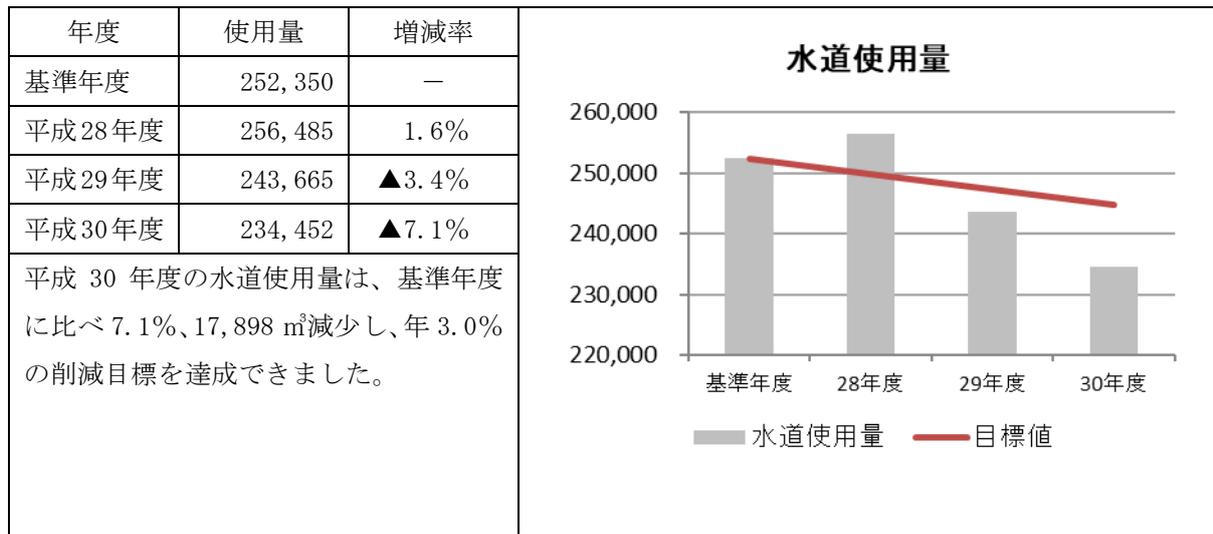
○LPG・都市ガス使用量 (参考：平成 26 年度 CO2 排出量構成比 2%)

(単位：m³)



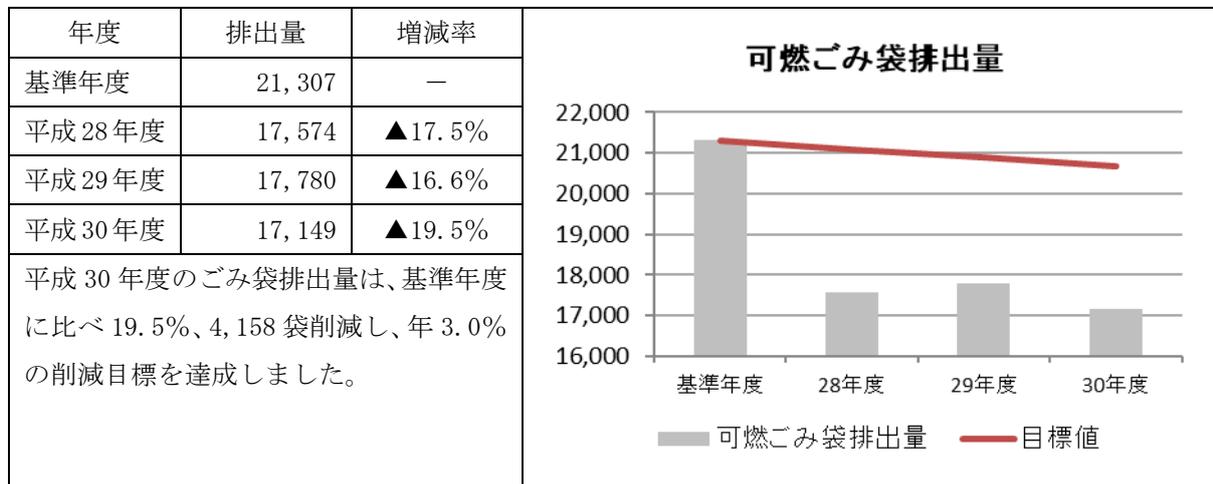
○水道使用量

(単位：m³)



○可燃ごみ袋排出量

(単位：袋)



○雑紙回収量

(単位：kg)

年度	回収量	増減率
基準年度	6,204	—
平成28年度	7,155	15.3%
平成29年度	7,263	17.1%
平成30年度	7,206	16.2%

平成30年度の雑紙回収量は、基準年度に比べ16.2%、1,002kg増加し、年3.0%の増加目標を達成しました。

